

# 「常勤換算従事者数の計算補助ツール」の利用方法

## I. マクロのブロック解除

ご利用の際「このファイルのソースが信頼できないため、Microsoft によりマクロの実行がブロックされました。」と表示される場合は、こちらの対処方法をご覧ください。

## II. 従事者情報入力シートの利用方法

ツールの利用方法については、こちらをご覧ください。

## III. 計算結果シートの確認・調査票への転記

ツールで計算した結果については、こちらをご覧ください。

## IV. その他・諸注意

## I. マクロのブロック解除

本ツールでは Excel のマクロ機能を利用していますが、ファイルを開くと、Excel の画面上部に「**セキュリティリスク** このファイルのソースが信頼できないため、Microsoft によりマクロの実行がブロックされました。」と表示され、マクロがブロックされる場合があります。

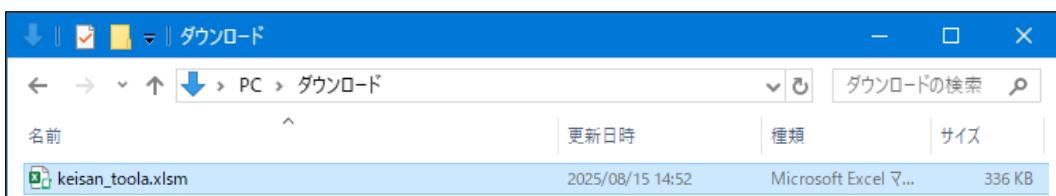
(セキュリティ強化のため、インターネットから取得したファイル内のマクロをブロックする仕様へ変更が行われているものです。)



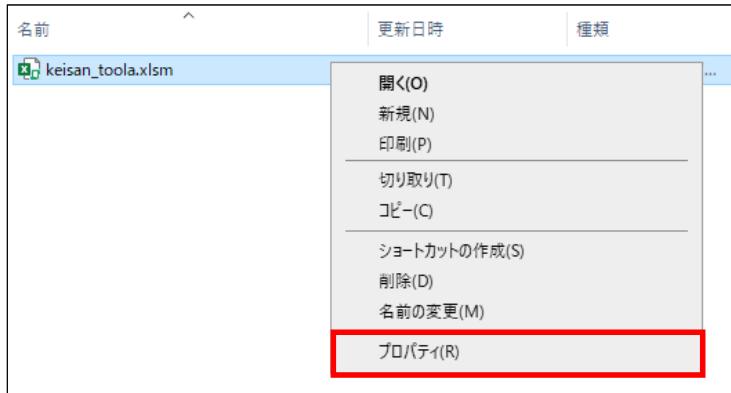
この表示が出た場合、ツールが動作しませんので、お手数ですがファイルをいったん閉じてから、以下の手順でファイルのプロパティを変更し、ブロックの解除をお願いいたします。

1. ダウンロードしたファイルが保存されているフォルダーを開きます。

(通常は、「ダウンロード」フォルダーに保存されます。)



2. ダウンロードしたファイルを右クリックし、【プロパティ】をクリックします。



3. 表示されたダイアログボックス内「全般」タブの下部にある「セキュリティ：」□許可するのチェックボックスにチェック団を入れて、【OK】をクリックします。



4. ファイルを開き、上部にある【コンテンツの有効化】をクリックしてご利用ください。



## II. 従事者情報入力シートの利用方法

「従事者情報入力シート」に以下の手順で必要事項を入力してください。

### 基本情報の入力

#### 1. 「①施設・事業所の1週間の所定労働時間」を入力します。

※所定労働時間が32時間未満の場合は、「32」と入力してください。

調査票種	保護施設・老人福祉施設等調査票	
①施設・事業所の 1週間の所定労働時間	時間	
*所定労働時間が32時間未満の場合は、「32」を入力してください。		

#### 2. (保育所・地域型保育事業所調査票、障害福祉サービス等事業所票、障害児通所支援等事業所票を回答する方のみ)

サービス種別を選択します。

サービス種別	選択してください
<ul style="list-style-type: none"><li>居宅介護</li><li>重度訪問介護</li><li>同行援護</li><li>行動援護</li><li>療養介護</li><li>生活介護</li><li>重度障害者等包括支援</li><li>計画相談支援</li></ul>	

### 従事者情報の入力

以下の手順で、画面下部の表部分に従事者情報を入力してください。常勤専従の場合は職種ごとにまとめて1行で、常勤兼務・非常勤の場合は1人1行を使って入力します。

#### 1. [任意] 必要に応じて、「②自由記載」欄に従事者名等を入力します。

※任意			※必須			※必須			常勤専従は、職種ごとにまとめた人数を入力してください。					
									常勤	常勤兼務	常勤兼務・非常勤	入力不可		
②自由記載 (従事者名等入力してください)			③勤務形態 (常勤専従/常勤兼務/非常勤)			④職種			⑤常勤専従人数	⑥この施設・事業所での、当該職種の1週間の勤務時間	⑦月数回勤務の場合、この施設・事業所での当該職種の1か月の勤務時間	⑧勤務時間で分けられない場合、利用人数で按分	⑨勤務時間でも利用人数で分けられない場合、この施設・事業所の利用人数	⑩勤務時間でも利用人数で分けられない場合、この施設・事業所の当該職種の換算数を直接入力

#### 2. 「③勤務形態(常勤専従/常勤兼務/非常勤)」を選択します。

※任意			※必須			※必須			常勤専従は、職種ごとにまとめた人数を入力してください。					
									常勤	常勤兼務	常勤兼務・非常勤	入力不可		
②自由記載 (従事者名等入力してください)			③勤務形態 (常勤専従/常勤兼務/非常勤)			④職種			⑤常勤専従人数	⑥この施設・事業所での、当該職種の1週間の勤務時間	⑦月数回勤務の場合、この施設・事業所での当該職種の1か月の勤務時間	⑧勤務時間で分けられない場合、利用人数で按分	⑨勤務時間でも利用人数で分けられない場合、この施設・事業所の利用人数	⑩勤務時間でも利用人数で分けられない場合、この施設・事業所の当該職種の換算数を直接入力
常勤専従 常勤兼務 非常勤														

### 3. 「④職種」を選択します。

4. 勤務形態(常勤専従/常勤兼務/非常勤)により、⑤～⑨欄のうち必要な欄に入力します。

※常勤専従は、職種ごとにまとめた人数を入力してください。

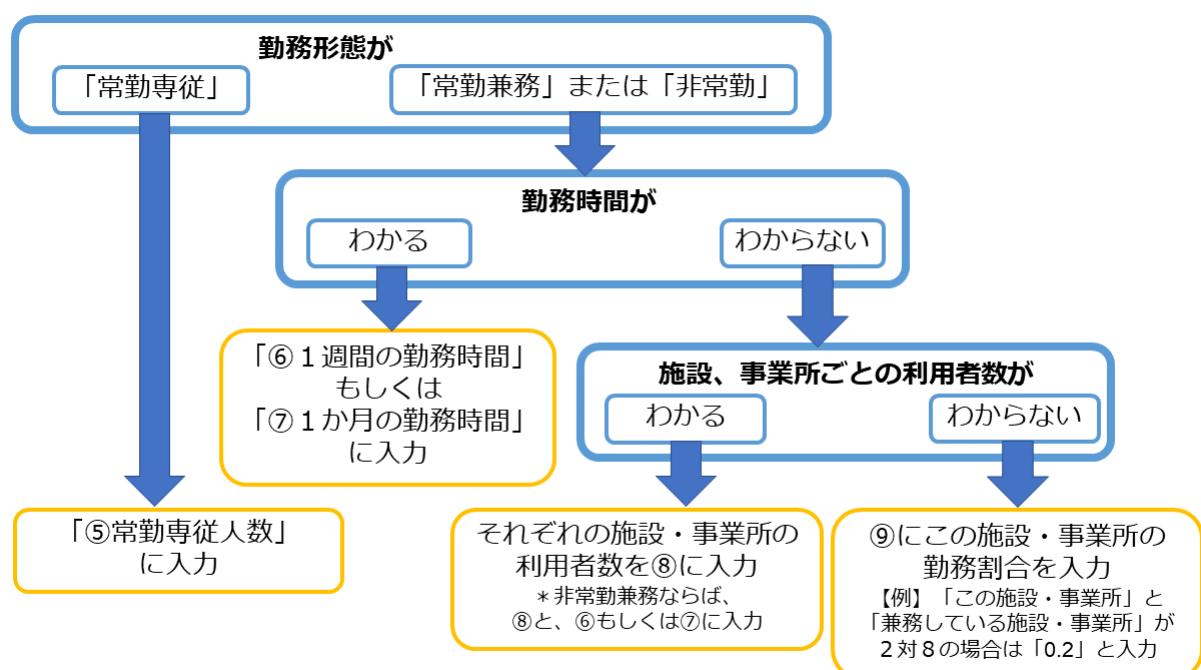
※単位（○人、○時間）はつけず、数字のみ入力してください。

(詳細は次ページをご参照ください。)

5. 職種もしくは人数分、1.～5.の手順を繰り返します。

- **常勤専従**の場合：「⑤常勤専従人数」に職種ごとにまとめた人数を入力します。
- **非常勤専従**の場合：「⑥この施設・事業所での当該職種の1週間の勤務時間」もしくは「⑦月数回の勤務の場合、この施設・事業所での当該職種の1か月の勤務時間」に、勤務時間を入力します。
- **常勤兼務・非常勤兼務**の場合
  - 【同一施設・事業所内で複数職種の兼務】
    - ・職種ごとの勤務時間がわかる場合は、⑥もしくは⑦に勤務時間を入力します。
    - ・勤務時間がわからない場合は、⑨に換算数（勤務割合）を直接入力します。
  - 【他施設・事業所との兼務】
    - ・施設・事業所ごとの勤務時間がわかる場合は、⑥もしくは⑦に勤務時間を入力します。
    - ・勤務時間がわからない場合は、常勤兼務は⑧に、非常勤兼務は当該事業所における職種別の総勤務時間を⑥もしくは⑦に入力し、⑧も必ず入力します。

参考：勤務形態ごとの入力パターン



### III. 計算結果シートの確認・調査票への転記

#### 計算結果シートの確認

「計算結果シート」の見出しをクリックし、従事者数と換算数の計算結果が反映されていることを確認します。



#### 調査票への転記

計算結果シートの内容を、調査票に転記してください。

●計算結果シート A票									
※この内容を調査票に転記してください。									
	1 施設長	1のうち 社会福祉士	2 生活指導・ 相談員	2のうち 社会福祉士	3 職業・作業 指導員	3のうち 社会福祉士	4 理学療法士	5 作業療法士	6 その他の 療法員
常勤専従									
常勤兼務									
常勤兼務の換算数									
非常勤									
非常勤の換算数									
	7 医師	8 保健師 看護師	9 精神保健 福祉士	10 介護職員	10のうち 介護福祉士	11 栄養士	12 調理員	13 事務員	14 その他の 職員
常勤専従									
常勤兼務									
常勤兼務の換算数									
非常勤									
非常勤の換算数									

### IV. その他・諸注意

- エラーのある行は「計算結果シート」に反映されません。シート内のメッセージを確認し、エラーを解消してください。
- 従事者情報入力シートの【操作手順-表示】ボタンをクリックすると操作の流れが確認できます。確認後は【操作手順-非表示】をクリックすると非表示にできます。
- 画面下部の表の大部分が隠れてしまう場合は、ズーム倍率を変更するか、【表示】タブの【ウィンドウ枠の固定】から【ウィンドウ枠固定の解除】をクリックしてください。

